

1.



2.

山田方谷が小阪部(岡山県新見市大佐町)で亡くなってから一四〇年になることを記念し、方谷ゆかりの資料を展示します。ここでは、特に明治時代の資料を中心に取り上げます。明治時代の方谷は、政治の世界を離れ、私塾の長瀬塾や小阪部塾、さらに閑谷学校や知本館、温知館等で、次代を担う若者の教育に意を注ぎました。その一方、山陰と山陽を結ぶ道路の建設を申し入れる意見書を作成するなど、地域の発展・近代化にも貢献しています。方谷直筆の書状や漢詩文などを通して、その事蹟を紹介するとともに新しい時代を迎えて変化する社会や、晩年期の方谷の心情についても考える機会とします。

岡山県立博物館 平成29年度 特別陳列

山田方谷

没後一四〇年記念展示

明治時代の資料を中心に

2018 元旦無料開館

1.1(月)~1.14(日)

岡山県立博物館 第3展示室

開館時間 午前9時30分~午後5時

休館日 1月4日(木)、9日(火)

入館料 大人250円、65歳以上120円、高校生以下無料

学芸員による展示解説 1月6日(土)、13日(土)
いずれも午後2時~3時

掲載資料 1. 至誠惻怛 明治9(1876)年 個人蔵(初公開) 2. 山田方谷屏風 左隻(部分) 明治時代 個人蔵
3. 夢鶴 明治8(1875)年 個人蔵(初公開)

- 同時開催
- 【第1室】「古代吉備の世界—岡山県内出土の考古資料—」
 - 【第2室】「岡山の宗教美術」「宇喜多秀家と小早川秀秋~豊臣秀吉チルドレン~」
 - 【第3室】「岡山の歴史早わかりコーナー」「山田方谷没後140年記念展示 ~明治時代の資料を中心に~」
*オープンスペースでは、11館連携展示「岡山の食」として正月の食卓風景を展示しています。
 - 【第4室】「備前刀(奉納刀)」「備前焼の歴史」

3.